

飼料 【Fodder】

http://www.upali.ch/fodder_en.html

ゾウは、何を食べているか？

ゾウは、（ベジタリアンであり）草食獣用の飼料で生きている。アフリカとアジアの真の野生のゾウは、草、木の枝と根を食べている。

しかし、サーカスと動物園のゾウの主食は、乾草、麦わらと木の枝である。また、サーカスと動物園のゾウは、少しばかりの野菜、果物とパンを給餌され、多量の水を飲む。さらに、彼らは、夏には新鮮な草を給餌される。

十分に成長した動物園のゾウの1日の給餌飼料量は、だいたい以下の通りだろう。

朝食

○ビタミンとミネラル（無機塩類）を混ぜて、お湯で混ぜた3kgのフスマ（左下写真）。



日中

○できるだけ多くの木の岐（右上写真）。ゾウが、自分で木の枝を小さくバラバラにする（一口大にちぎる）ことは、ゾウにとって楽しい（素晴らしい）時間の使い方である。臼歯は、小さな木の枝によってすり減る。しかも、木の枝は、体を引っ掻く道具と蠅を追い払う道具として適している。

夜の主な飼料（下写真）

- 乾草 25kg
- わら 10kg（ヨーロッパなので、麦わらだろう）
- ニンジン、ビートルート（西洋赤蕪）*1、またはカブを 10～15kg
- パン 4kg
- さらに、1週間に3回は、主としてリンゴ 6kg と、茴香（ウイキョウ）*2、セロリ、西洋ネギ*3などの野菜 3kg



ゾウが、一番好きな食べ物は何か？

ゾウは、バナナとブドウ糖のお菓子が、とても大好きである。したがって、ゾウたちは、訓練の後、あるいは、特に良い行動（行儀が良いこと）をした時は、ほとんどいつも、ご褒美としてこれらのごちそうを貰える。

*1 beetroot、red beet、tabel beet とも呼ばれるらしい。日本では、なじみの薄いアブラナ科の根菜で断面が赤い。日本語では、ビーツ、ビートルート、テーブルビート、西洋赤蕪と呼ばれているようである。甘い大根で、最も甘い野菜の一つであるが、テンサイ（砂糖大根）の糖度が 15～20%であるのに比べると糖度は 10%以下である。

*2 英語、日本語共にフェンネル（Fennel）とも呼ばれる。セリ科で甘い香りと味がする。日本ではハーブの仲間として知られ、西洋では、その実を口臭予防として嚙むと云われる。

*3 英語で leek といい、日本語でもリーキ、リークとも呼ばれる。ユリ科で、日本のネギよりもかなり太く、甘みが強い。